

平成19年5月22日

エイズ動向委員会の結果報告について

1 本日の委員会では、平成19年1月1日から平成19年4月1日までの感染症法に基づく患者・感染者報告並びに平成19年1月1日から平成19年3月31日までの任意報告を解析した。

2 平成19年1月1日から平成19年4月1日までの間に感染症法に基づき報告された新規エイズ患者数は81件、新規HIV感染者数は227件であった。

患者81件、感染者227件の内訳は、

感染原因別では、異性間の性的接触による患者25件、感染者60件、同性間の性的接触による患者25件、感染者141件、静注薬物濫用による感染者1件、その他の原因による患者8件、感染者6件、原因不明の患者23件、感染者19件であった。

性別では男性患者73件、感染者206件、女性患者8件、感染者21件であった。

年齢区分別では、患者は20代11件、30代27件、40代18件、50歳以上25件、感染者は10代2件、20代53件、30代100件、40代46件、50歳以上26件であった。

国籍別では日本人患者68件、感染者200件、外国人患者13件、感染者27件であった。

感染地域別では、国内で感染した患者64件、感染者194件、海外で感染した患者10件、感染者23件、感染地域不明患者7件、感染者10件であった。

3 患者81件、感染者227件のうち

異性間の性的接触による患者25件、感染者60件のうち日本人男性は、患者15件、感染者39件、日本人女性は、患者4件、感染者6件であった。

また、外国人男性は、患者3件、感染者6件、外国人女性は、患者3件、感染者9件であった。

同性間の性的接触による患者25件、感染者141件のうち日本人男性は、患者25件、感染者132件であった。

また、外国人男性は、患者0件、感染者9件であった。

日本人男性患者64件のうち20代6件、30代20件、40代14件、50歳以上24件、日本人男性感染者189件のうち、10代1件、20代43件、30代86件、40代38件、50歳以上21件であった。

また、日本人女性患者4件のうち、20代1件、30代2件、40歳代1件、日本

人女性感染者 11 件のうち、10 代 1 件、20 代 4 件、30 代 3 件、50 歳以上 3 件であった。

外国人男性患者 9 件のうち、20 代 3 件、30 代 3 件、40 代 2 件、50 歳以上 1 件、外国人男性感染者 17 件のうち、20 代 2 件、30 代 8 件、40 代 6 件、50 歳以上 1 件であった。

また、外国人女性患者 4 件のうち、20 代 1 件、30 代 2 件、40 代 1 件、外国人女性感染者 10 件のうち、20 代 4 件、30 代 3 件、40 代 2 件、50 歳以上 1 件であった。

国内感染による患者 64 件のうち日本人男性が 56 件、日本人女性が 3 件、外国人男性が 2 件、外国人女性が 3 件であった。

また、国内感染による感染者 194 件のうち日本人男性が 173 件、日本人女性が 7 件、外国人男性が 11 件、外国人女性が 3 件であった。

海外感染による患者 10 件のうち日本人男性が 3 件、日本人女性が 1 件、外国人男性が 5 件、外国人女性 1 件であった。

また、海外感染による感染者 23 件のうち日本人男性が 8 件、日本人女性が 3 件、外国人男性が 6 件、外国人女性が 6 件であった。

4 任意報告により

キャリア等からエイズ患者になったとの報告は 0 件であった。

患者・感染者の死亡は、AIDS が原因の 2 件、それ以外は 0 件であった。

5 平成 19 年 1 月から 3 月末までの保健所等における HIV 抗体検査件数は 33,148 件、うち自治体を実施する保健所以外の検査件数は 6,840 件、保健所における相談件数は 49,132 件であった。

6 平成 19 年 1 月から 3 月末日までの献血件数 1,222,911 件（速報値）のうち、HIV 陽性件数は 19 件であった。